

～中学3年生の皆さん・保護者の皆様へ～

昨年度末から新年度にかけて、長期にわたり、新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業が行われたことで、中学3年生の皆さんや保護者の皆様には、学校生活や授業、これから迎える高校入試などについて、不安な思いを抱いていることと思います。

県教育委員会では、臨時休業中の学習に役立ててもらうために、「オンラインサポート授業動画」を作成して、家庭での学習を支援するとともに、学校再開後は、臨時休業によって授業を受けられる期間が短くなる中でも、学校で学ぶべき内容を適切に学習できるよう、学校の先生方には、授業の進め方などを工夫してもらっています。

中学3年生の皆さんは、臨時休業によって授業を受けられる期間が短くなったことで、高校入試までに必要な学習を行うことができるのか、不安に思っている人もいるかと思います。このため、各学校では、夏休みを短くしたり、行事を見直したりするなどして、必要な授業の時間を確保するようにしています。夏休みが短くなることで、負担を感じる人もいるかも知れませんが、御理解をいただきたいと思います。

公立高校の入試問題については、こうした中学校の学習状況を踏まえた上で出題しますが、さらに、中学3年生の皆さんが、見通しを持って、安心して学習を進めることができるよう、主に3学期に学習する内容の一部を出題範囲から除くこととしました。中学校での学習にしっかりと取り組んでもらえれば、十分対応できる問題を出題したいと考えていますので、毎日の授業を大切にして学習に取り組んでください。

最後になりますが、中学3年生の皆さんには、中学校での残された期間を大切に過ごしてもらいたいと思います。学習はもちろん、様々なことに積極的に取り組んで、良い思い出をたくさんつくり、学校生活を充実したものにしてください。

令和2年7月28日

群馬県教育委員会

教育長 笠原 寛